受付番号 348

様式3

事務局	体制の	確認

<u>務局体制。</u> 選択	事務局体制の確認
进 状	学が月体前の埋 跡 グループ内に専任の担当者はいない
	グループ内に専任の担当者を配置している
選択	事務局の業務委託の確認
	学務局の業務安託の確認 グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
	外部の業者に <mark>部分的に</mark> 業務委託をしている
	外部の業者に <mark>全ての</mark> 業務を委託している
業者名	
	事務局の同一担当者が複数のグループを担当している
選択	グループのサポート体制
	基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
	設計申請等のサポートが出来る体制になっている
	施工に関するサポートが出来る体制になっている
	維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
	地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
	その他、グループ特有のサポート体制がある
内容	
選択	グループ内の情報共有の方法
	グループ内で事業説明会を実施する
	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
	メール・メーリングリストを使った情報発信
	ホームページ等Webを使った情報共有・発信(会員専用ページなど)
	TEL・FAXを使った情報共有・発信
	その他
内容	
選択	所属工務店の廃業等があった際の対応
	指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
	グループ事務局にて維持管理を代行
	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない
内容	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他
内容	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない
内容	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて
内容或型住宅	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合 50%未満
内容或型住宅	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合
内容或型住宅選択	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合 50%未満 50%以上
□	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合 50%未満 50%以上 80%以上
□	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合 50%未満 50%以上 80%以上 グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組 設計性能評価書を取得している
□	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合 50%未満 50%以上 80%以上 グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組 設計性能評価書を取得している 建設性能評価書を取得している
□	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合 50%未満 50%以上 80%以上 グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組 設計性能評価書を取得している 建設性能評価書を取得している 耐震等級3を取得している
□	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて
□	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 ②仕様、品質に関する取組みについて
	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 ②仕様、品質に関する取組みについて
□	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 の仕様、品質に関する取組みについて 主要構造部における地域材の推奨割合 50%未満 50%以上 80%以上 80%以上 びループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組 設計性能評価書を取得している 建設性能評価書を取得している 耐震等級3を取得している ・ ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし グループ事務局として対応しない その他 ②仕様、品質に関する取組みについて

受付	番号	348 7ルーフ名称 一般在団法人山形県優良任宅協会・JBN山形
	選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
		地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
		地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
		地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
		地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
		使用する地域材の在庫把握の仕組み 指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
		相定(推奨)の建物・任宅設備機器等の活用による任庫情報の共有 地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
		地域空性もとしてのグルーク独自の証明証の先11 完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
		元成休証・地盆補債等の各種保険の添削(収進担保負任保険は除入) その他
	内容	는 사람이 보고 있는 사람이 되었다.
Hh t		の維持管理に関する取組みについて
<u> 167</u>	選択	が成分自体に関する政権のについて 住宅履歴情報の管理・活用について
	送 八	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
		住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
		住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
		グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
		その他
	内容	
	選択	維持管理の実施に関する取組みについて
		グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
		各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
		グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
	•	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
		その他
	内容	
	選択	グループ事務局での維持管理の対応について
		グループ事務局が施工事業者に連絡して維持管理・点検を行う
		維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
		維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない
<u>グリ</u>	レープで	実施する研修、サポート体制に関する取組みについて
	選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
		補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
		地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
		地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
		地域型住宅の維持管理に関連した研修会
		住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
		住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
		改正省エネルギーに関連した研修会
		顧客提案等の営業手法等に関する研修会
		工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
		CCUS (建設キャリアアップシステム) に関連した研修会
		事業者向け現場見学会
		その他
	内容	ガルニプ(市政日)の土奴除て攻たの刺る
	選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
		未経験工務店は所属していない 未経験工務店の所属が1/3未満
		未経験工務店が1/3米両
		本柱駅上が占が1/3以上 - 主経験工務庁がどれだけ所属しているかわからだい

様式3

文刊	留亏	348 グルーノ名称 一般在団法人山形県愛民仕も協会・JBN山形										
	選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制										
		未経験工務店への優先サポートの実施										
		地域型住宅の補助活用マニュアル(手順書)の用意										
		各種認定取得サービスの活用提案										
		施工管理・施工検査のサポート										
		営業支援(提案書作成・営業同行)										
		事務局による交付申請書類作成支援										
		事務局による実績報告書類作成支援										
		特にサポートは行っていない										
		その他										
	内容											
地均	或型住宅	の地域社会との連携や継承についての確認										
	選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について										
		地域の伝統的なデザインの継承を意識している										
		地域の街並みの継承を意識して対応する										
		地域の住まい方の継承を意識して対応する										
		地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う										
<u>災</u>	害時等へ	の対応についての確認										
	選択	災害発生時・発生後の対応について										
		特に取り決めしていることは無い										
	•	取組みを行っている										
		山形県と災害仮設住宅について協定を結んでいる。										

様式3

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

■ 情報提供を受る

グループの取組み等PRポイントについて

山形県は日本海側気候であり、県全域のおよそ90%が特別豪雪地帯です。夏は蒸し暑く湿度が高く、フェーン現象が発生しやすい地域であり、突発的な猛暑日に見舞われることが多くなります。また、冬季は降雪量も多く、豪雪への対応と氷点下に下がる気温に対し、寒冷地特有の対応が要求される地域です。夏は猛暑で冬は厳寒の気候風土は、住環境全般に於いて標準以上の特別な配慮が必要となり、一般消費者の長期優良住宅、認定低炭素住宅やゼロエネ住宅に対する要望が高まっております。これらの需要に対し私達はお施主様に対し、地域の材料資材の流通を利用して地域材を活用し、細かく配慮・対応する事を前提とした住宅を提案してまいります。

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

私達は、住宅会社のレベルを向上させていくとともに、施主様により快適かつ経済的な省工ネ住宅をお勧めするために、地域の企業(資材・流通・設計・施工)の力が結集し、地域に適合したより良い住まいの提供を心がけていきます。

地域型住宅における地域材の活用について

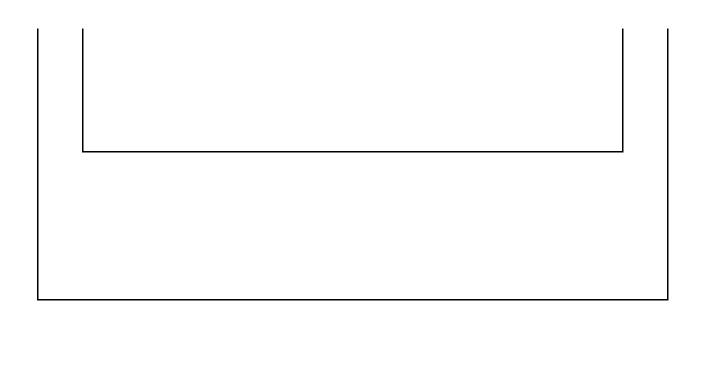
山形県が行う「山形モリノミクス」の地域の豊かな森林資源を活用して地域全体の活性化につなげていく取組みの考え方を基に、東北地方の素材も含め、地域に適合した材料を住宅に使うことにより、山形県をはじめ東北地方の地域材料の地産地消を実行し、地域の経済活性化にも繋げていきたいと考えます。

引き渡し後の維持管理について

一社)JBN(全国工務店協会)が行っている「いえもり・かるて」の維持管理計画書を基に維持管理を行う。計画書を事務局に提出する他、指定図書を住宅履歴情報とし蓄積する。点検等に於いても、JBNが推進する指定期間の点検を実施する。山形県優良住宅協会に維持管理委員会を設け、委員会活動として、施工会社に指導を行う。

消費者相談窓口の有・無と対消費者に対する対応内容

□ 消費者相談窓口がある



1*-1-		レプラン
をナしり	ナナナノ	レノフノ

グループ名称	一般社団法人山形県優良住宅協会·JBN山形					
R3採択グループ番号	10	-	0651	-	0094	

ſ	選択項目								
ſ		グループ事務局が実施		申請事業者(施工事業者)にて実施		外注(外部事業者に依頼)			
ſ		その他							

選択項目								
グループ事務局が実施		外注(外部事業者に依頼)						
その他 施工事業者にて実施								

(1)-7:モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

エネルギー削減率			一削減率	主な省エネルギー手法						
No	想定する 地域区分 (1~8)	外及平均 熱貫流率 (UA値)	全体 R(%)	太陽光発電を除く RO(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量 (kW)	太陽光発電 容量 (kW)		コージェネレーション	既定の評価に含ま れないもの(記述)
1	3	0.38	101	25		5				
2	4	0.46	101	25		5				
3	5	0.48	101	25		5				
4										
5										
6										
7										
8										
9										_
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3).でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

	相守する。从内亚均		エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					
No	想定する 地域区分 (1~8)	外及平均 熱貫流率 (UA値)	全体 R(%)	太陽光発電を除く RO(%)	太陽光発電	太陽光発電 太陽光発電 容量 陽 (kW)		空気集熱式太陽熱 利用システム	コージェネレーション	既定の評価に含ま れないもの(記述)
1	3	0.39	76	25		5				
2	4	0.46	76	25		5				
3	5	0.48	76	25		5				
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1:導入する省エネ手法をお答えください

		選択項目	
空気集熱式太陽熱利用システム	地熱利用		
その他			

(2)-2:現在の運用をお答えください

(E) E-SULTONEIN COURT (NECV.					
	選択項目				
	実際の物件に導入している		実際の物件に導入していない		